

※2016年6月13日(月)にイタリア・ミラノで発表されたプレスリリースの抄訳です。

2016年6月17日
チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

イタリアの公益企業、重要インフラの脅威対策にチェック・ポイントの SCADA 向け セキュリティ・ソリューションを導入

イタリア最大の Acea Distribuzione が 1200R セキュリティ・アプライアンスで
SCADA ネットワークの可視化と制御を強化

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供する Check Point® Software Technologies Ltd. (NASDAQ: CHKP、インターナショナル本社: イスラエル、会長兼 CEO: ギル・シュエッド) は本日、イタリアの公益企業 Acea Distribuzione が、自社の重要インフラ、SCADA ネットワーク、および制御システムの保護を目的に、チェック・ポイントの 1200R セキュリティ・ゲートウェイ・アプライアンスを導入したことを発表しました。Acea Distribuzione は、イタリアの電力・水道供給を担う国内最大の公益事業グループ Acea Group 傘下の企業です。

Acea Distribuzione は、変電所や送電所など過酷な現場環境を保護するため、チェック・ポイントのソリューションを導入しました。同ソリューションの導入においては、カスタマイズ性と堅牢性に優れ、かつ同社固有の技術的要件を満たし、また、サイバー・セキュリティ対策における意思決定を支援するEUのプロジェクト「[PANOPTESSEC](#)」の知見を採用できるなどの要件をもとに競争入札が行われています。同社は、すべての要件を満たす唯一の実績を備えたソリューションだった1200Rアプライアンスの導入を決定、システム・インテグレーターDGS Groupの協力を得て、自社のネットワーク・インフラストラクチャに同ソリューションを導入しました。

同社では今後、1200R アプライアンスと [PANOPTESSEC](#) の統合を進める予定です。EU の資金提供によるこのプロジェクトは、機密情報や重要ネットワーク、サービスに対するサイバー攻撃の検出やセキュリティ脆弱性の発見という課題に対処するための取り組みで、個人や企業各社、各種団体によるセキュリティ・インシデント対応を支援しています。同プロジェクトでは、サイバー・セキュリティの継続的な監視とリアルタイムの対応を支援しており、システムに存在する脆弱性の予防的・事後的な評価によるサイバー攻撃の検出、セキュリティ・インシデントに自動対応するための対応策の提案などのサービスを提供しています。

Acea Distribuzione の ICT セキュリティ、プライバシー、およびコンプライアンス担当マネージャを務めるアンドレア・グアリーノ (Andrea Guarino) 氏は、「私たちには、ネットワーク内外の SCADA システムや関連するすべての指令センターを保護する責任があります。そのため、ネットワーク全般に対する攻撃に加え、SCADA ネットワークおよび SCADA デバイスを標的とした攻撃の検出、防御を可能にするソリューションを必要としていました。また、制御ネットワークで送受信される SCADA のコマンド・シーケンスを完全に可視化し、そのデータを記録してフォレンジック分析に利用できるかどうかも重要な要件に挙げていました。入札参加製品の中で唯一、すべての条件を満たしていたのがチェック・ポイントのソリューションだったのです」と述べています。

トラフィック・フィルタリングを実施できる 1200R アプライアンスは、SCADA ネットワーク全体のパフォーマンス向上にも貢献しており、従来よりも多くの周辺機器を既存のサーバや通信回線に接続可能となっています。

前述のグアリーノ氏は、「チェック・ポイントのソリューションのおかげでセキュリティが強化され、潜在的な脆弱性をいち早く発見して問題を解決できるようになりました。また、SCADA システムや産業制御システムが送受信するコマンドのフローやデータが可視化されたほか、ネットワーク・トラフィックを監視、分析できるようになったため、全社的なセキュリティ体制の改善を図ることも可能となっています」と述べています。

Acea Distribuzione は、PANOPTESSEC のサービスを利用して、民間のパートナーやサプライヤが提供するデータおよびリソースの集約を実現した初の企業であり、ファイアウォールや IPS/IDS、SilentDefense、Syslog などの各種セキュリティ・システムや調査システムの情報を照合しています。このような幅広い情報の一元化により、分析および監視の作業を簡素化し、運用効率の向上を実現しています。

チェック・ポイントのプレジデントであるアムノン・バーレブ (Amnon Bar-Lev) は、「1200R アプライアンスは、過酷な産業環境、遠隔環境の SCADA ネットワークや制御システムを保護するために専用開発されています。社会インフラを比類ないセキュリティで保護し、不正なアクセスや重要プロセスの妨害を阻止できるように設計されています」と述べています。

[Check Point 1200R](#) は、過酷な産業環境や遠隔環境向けに専用設計された堅牢なセキュリティ・ゲートウェイ・アプライアンスです。SCADA トラフィックの完全な可視化ときめ細かな制御に対応しており、ネットワークやデバイス、論理プロセスをサイバー攻撃から保護します。780 以上の SCADA コマンドおよびパラメータに対応するチェック・ポイントの[次世代ファイアウォール](#)と [Application Control Software Blade](#)、そして 280 以上の SCADA 固有の IPS シグネチャにより、業界で最も広範な SCADA 向けのセキュリティ・サポートを提供します。[Next Generation SmartEvent](#) の専用の脅威レポートは SCADA のトラフィックに関する詳細な情報を提供し、インシデント調査のための迅速かつ綿密なフォレンジック分析を可能にします。さらに、この総合的なセキュリティ・ソリューションでは、各種規制の遵守状況が [Compliance Software Blade](#) によって監視されます。

■チェック・ポイントについて WE SECURE THE FUTURE.

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ (www.checkpoint.com) は、あらゆる規模の組織に対応する世界トップクラスのセキュリティ・リーディング・カンパニーです。業界随一の検出率を誇る先進のセキュリティ対策により、お客様のネットワークをマルウェアなどの多岐にわたるサイバー攻撃から保護します。大規模ネットワークからモバイル・デバイスまでを保護する包括的なセキュリティ・アーキテクチャに加え、直感的で使いやすい総合的なセキュリティ管理ソリューションを提供しています。世界の 10 万以上の組織・企業がチェック・ポイントのセキュリティ製品を利用しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997 年 10 月 1 日設立、東京都新宿区に拠点を置いています。

©2016 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved

####

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社
担当 マーケティング 石黒佐知子
Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501
Email: info_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン
担当 高橋・南宮
Tel: 03-4580-9109 / Fax: 03-4580-9135
Email: CheckPoint_pr@ml.prap.co.jp